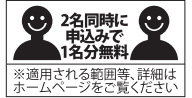




各種層方式の特徴と材料への要求特性を網羅
材料開発の観点から見た3Dプリンタ技術動向を解説

【Live配信(リアルタイム配信)】 3Dプリンティング材料: その要求特性と現状、および開発動向



日時	2021年6月8日(火) 13:00~16:30	会場	Live配信セミナー ※会社・自宅にいながら学習可能です※
受講料	44,000円 ⇒ テレワーク応援キャンペーン 【Live配信/WEBセミナー受講限定】 1名申込みの場合: 受講料 定価: 35,200円 / ※E-Mail案内登録価格 33,440円 ※E-Mail案内または郵送DM案内の希望を登録の方はE-mail案内登録価格になります。 ※同一企業で複数名E-Mail案内登録されている場合は、本割引ではなく「2名同時申込みで1名分無料」割引を適用させていただきます。		資料付

講師 横浜国立大学 成長戦略教育研究センター 連携研究員 萩原 恒夫 氏

趣旨 30余年前の光造形法の発明を契機に3次元積層造形(Additive Manufacturing=AM)法が種々開発され実用化されてきた。いまではその技術全体を簡便に3Dプリンティングとし、その装置を3Dプリンターと呼ぶようになっている。今日産業界が掲げるDX(Digital Transformation)に呼応して、「Digitalを利用する新しいものづくり」、即ち3Dプリンターによる直接製造の方法が大きな期待を集めている。3Dプリンティングは石膏の粉末や砂材料のような無機物、鉄、アルミニウム、チタン(合金)などの金属粉末、液状光硬化性樹脂、熱可塑性樹脂ワイヤーや粉末などの材料をデータに基づき一層ずつ積み重ねて立体形状を作成する技術である。今日、各3Dプリンターの材料はそれぞれの装置に応じて幅広く開発されてきてはいるが、3Dプリンターを利用して直接製品とするには材料の種類や性能を十分にカバーするまでには至っていない。3Dプリンターを効果的に用いて、新しいものづくりに利用するためには材料の更なる進化が求められる。そのために高性能で高機能な材料の開発が必要であり、そこにビジネスチャンスを探るべく欧米を中心に大企業の参入が続いている。

本講演では、①3Dプリンティング(AM)技術をその活用分野から材料への要求特性を理解し、その材料開発へのヒントを掴む、②今後重要と思われる新材料、特にCFRPなどの複合材料、フッ素系樹脂、高耐熱材料などの要求特性や特徴を理解する、③用途開発の進む金属材料、セラミックス、砂材料などの無機材料についても造形技術の国内外の動向を用途の視点から俯瞰する、④これらトピックスを理解して新たな活用や材料開発へのヒントを掴み関連ビジネスへの展開のきっかけを探る、この4つのポイントを押さえて解説を進めていきたい。

プログラム	<p>1. はじめに</p> <p>1.1 3Dプリンティングの基礎</p> <p>1.2 3Dプリンティングの市場</p> <p>1.3 3Dプリンティングの用途</p> <p>1.4 3Dプリンティングの特許の状況</p> <p>2. 3Dプリンティングの材料とその用途 ~各積層方式とその材料の要求特性と現状~</p> <p>2.1 3Dプリンティングの材料概説</p> <p>2.2 3Dプリンティング材料発展の歴史</p> <p>2.3 各3Dプリンティング材料について</p>	<p>3. 国内外の3Dプリンティングの動向 ~Formnext Connect 2020, 3D Printing 2020, 2021(東京)、各装置メーカーの主催するWebinarなどで見たもの~</p> <p>4. 3Dプリンティングの材料、特に用途から見た今後とそのビジネス展開について</p> <p>5. まとめ</p> <p><input type="checkbox"/> 質疑応答 <input type="checkbox"/></p>
--------------	--	--

本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信となります。予め「Zoom」のインストールが可能か、接続可能か等をご確認ください。セミナー資料(製本テキスト)はお申し込み時のご住所へ開催日4.5日前に発送させていただきます。詳細はホームページをご確認ください。

■2名同時申込みで1名分無料■
(1名あたり定価半額の22,000円)

※2名様ともE-Mail案内登録をしていただいた場合に限りです。 ※他の割引は併用できません。
※同一法人内(グループ会社でも可)による2名同時申込みのみ適用いたします。
※3名様以上のお申込みの場合、左記1名あたりの金額で受講できます。
※受講券、請求書は、代表者にご郵送いたします。
※ご請求書および領収書は1名様ごとに発行可能です。(通信欄に「請求書1名ごと発行」と記入ください。)

※講師、プログラムの内容が変更になる場合もございます。最新の情報はHPにてご確認ください。 ※申込用紙が複数枚必要な場合等は、本用紙をコピーしてお使いください。

セミナー申込用紙	B210608 (3Dプリンター)	お申し込みには会員の事前登録が必須となります
----------	-------------------	------------------------

会社名 団体名	住所	〒
部署		
役職	氏名	TEL
ふりがな		
TEL	FAX	
E-mail	※申込みに関する連絡に使用するため、可能な限りご記入ください。	

※太枠の中をご記入下さい。 ※□にチェックをご記入ください。
※E-mailアドレスまたはFAX番号を必ずご記入下さい。

今後のご案内	
<input type="checkbox"/> E-mail希望・登録済み	E-Mail案内登録価格を適用いたします。(E-mailアドレス必須)
<input type="checkbox"/> 郵送希望・登録済み	
<input type="checkbox"/> 希望しない	
お支払方法	
<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込予定日 月 日)	
通信欄	

●受講料について
「2名同時申込みで1名分無料」については上記の注意事項をお読みください。
●お申込みについて
申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申込みください。
また、当社ホームページからでもお申込みいただけます。
お申込みを確認次第、請求書・受講券・会場案内図をお送りします。
●お支払いについて
受講料は、銀行振込(原則として開催日まで)、もしくは当日現金にてお支払いください。
銀行振込の場合、原則として領収書の発行はいたしません。
振込手数料はお客様がご負担ください。

●個人情報の取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、事務連絡・発送の他、情報案内等に使用いたします。
詳しくはホームページをご覧ください。
●キャンセル規定
開催日から逆算(営業日:土日・祝祭日等を除く)いたしまして、
・開催7日前以前でのキャンセル: キャンセル料はいただきません。
・開催3~6日前以前のキャンセル: 受講料の70%
・開催当日~2日前でのキャンセル・欠席: 受講料の100%
※ご注意※ 参加者が最少催行人数に達しない場合など、事情により中止になる場合がございます。

サイエンス & テクノロジー
研究・技術・事業開発のためのセミナー/書籍
サイエンス&テクノロジー株式会社
TEL 03-5733-4188 FAX 03-5733-4187
〒105-0013
東京都港区浜松町1-2-12 浜松町F-1ビル7F
https://www.science-t.com